

# 一般社団法人日本口腔リハビリテーション学会 令和元年度 事業報告書

日本口腔リハビリテーション学会は、口腔リハビリテーションおよび顎頭蓋機能について基礎ならびに臨床の進歩発展を期し、あわせて歯科医療の向上を図り、国民の健康に寄与するため、以下の事業を実施した。

## 記

1. 学術大会、講演会等の開催  
第33回一般社団法人日本口腔リハビリテーション学会学術大会及び総会開催  
日 時：令和元年（2019年）11月9日（土曜日）～10日（日曜日）  
開催場所：新潟ユニゾンプラザ  
学術大会テーマ：健康長寿に貢献する歯科医療と食支援  
大会長：井上 誠（新潟大学大学院医歯学総合研究科  
摂食嚥下リハビリテーション学分野 教授）  
実行委員長：辻村恭憲（新潟大学大学院医歯学総合研究科  
摂食嚥下リハビリテーション学分野 准教授）  
準備委員長：伊藤加代子（新潟大学大学院医歯学総合研究科  
摂食嚥下リハビリテーション学分野）
2. 機関誌等の発行  
「日本口腔リハビリテーション学会雑誌」第32巻第1号 発行
3. 研究活動の推進  
口腔機能低下症および口腔領域の術後における内視鏡を用いた咀嚼・食塊形成機能の評価の有用性に関する調査研究
4. 資格認定事業  
認定医、認定指導医、認定研修施設、その他認定資格の認定、更新に関わる事業の実施
5. その他当法人の目的を達成するために必要な事業の実施
6. 役員会および各種委員会の開催
  - 1) 総会  
①定時社員総会：令和元年（2019年）11月9日（土）
  - 2) 理事会  
①第1回：令和元年（2019年）11月8日（金）  
②第2回：令和2年（2020年）4月11日（土）※メール会議にて実施  
③第3回：令和2年（2020年）8月29日（土）

以 上